

平成22年7月

各 位

放射線障害防止中央協議会
会 長 佐々木 康 人

平成22年度 放射線安全管理研修会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、近年、放射性同位元素や放射線発生装置の利用は医療、工業、農業、各種試験研究などの広範囲な分野にわたり、その利用形態も年々多様化し産業経済の発展及び国民福祉の向上に貢献していることは誠にご同慶の至りです。

当協議会は、放射性同位元素等を取扱う者の認識を高め、安全管理を徹底し、放射線障害の発生を未然に防止するよう適切な対策の検討・推進をしていくことを目的に、関係機関が集まり、協力して自主的に活動する機関として昭和49年に設立されました。ご案内の研修会はその一環として(財)原子力安全技術センターの共催並びに(社)日本アイソトープ協会放射線取扱主任者部会及び医療放射線防護連絡協議会の協賛により開催するものです。

今回の研修会では、放射線安全管理の実務にとって必須となる内容として、国の担当官による最近の放射線安全行政の動向、菊地透先生による医療分野での放射線安全管理のポイント及び平成22年5月の法律改正により放射線障害防止法に新たに導入された放射性廃棄物のクリアランス制度の考え方について小佐古敏荘先生による講演を予定しております。

さらに、最新の話題として放射線治療の必要性等に関して中川恵一先生による「がんのひみつ」及び飯田靖彦先生による「新しい医用放射性同位元素(RI)を作る」と題して講演を予定しております。詳細は開催要領をご参照ください。

本研修会の内容は、放射性同位元素及び放射線発生装置等取扱事業所の安全管理に携わる皆様にとって有益な情報を得ることのできる内容となっております。

上記趣旨をご理解頂き、関係各位のご参加方につき特段のご配慮をお願い申し上げます。

敬具

平成22年度 放射線安全管理研修会 開催要領

1. 主催：放射線障害防止中央協議会
共催：(財)原子力安全技術センター
協賛：(社)日本アイソトープ協会放射線取扱主任者部会
医療放射線防護連絡協議会

2. 開催日時・場所

日時：平成22年9月21日（火） 10：00 ～ 16：20

場所：板橋区立文化会館（小ホール）（別図）

3. プログラム内容

開会挨拶	10：00 ～ 10：05
(1)最近の放射線安全行政の動向について 講師：文部科学省 科学技術・学術政策局 原子力安全課 放射線規制室	10：05 ～ 11：00
(2)がんのひみつ 講師：中川恵一 氏（東京大学医学部附属病院放射線科 准教授 緩和ケア診療部長） (昼休み 12：00～13：00)	11：00 ～ 12：00
(3)医療分野における放射線安全管理のポイント 講師：菊地 透 氏（自治医科大学 RIセンター及び 同附属病院放射線管理室 管理主任） (休憩 10分)	13：00 ～ 14：00
(4)新しい医用放射性同位元素（RI）を作る 講師：飯田靖彦 氏（鈴鹿医療科学大学薬学部 教授） (休憩 10分)	14：10 ～ 15：10
(5)クリアランス制度と我が国での検討状況について 講師：小佐古敏荘 氏（東京大学大学院工学系研究科 教授）	15：20 ～ 16：20

(注)都合により講師、演題等に変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

開催場所

(別図) 【研修会場】板橋区立文化会館2階(小ホール)

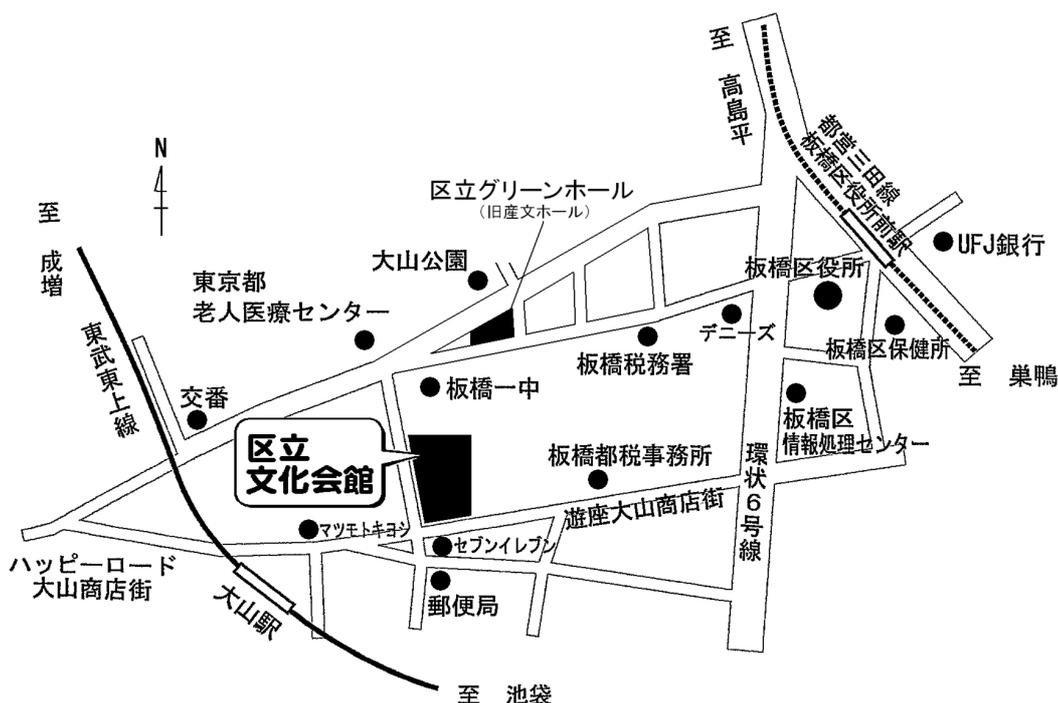
〒173-0014 板橋区大山東町51番地1号

電話03-3579-2222

□都営三田線「板橋区役所前」下車(A3出口)徒歩7分

地下鉄A3出口 → 環状6号線高架下交差点渡る → 直進 →
板橋税務署(左手) → 区立グリーンホール通過 → 板橋一中角左折 →
板橋区立文化会館入口

□東武東上線「大山」下車徒歩3分



受講料及び申し込み方法

- ・受講料：10,000円(テキスト代を含む、消費税込み)
(但し、日本アイソトープ協会放射線取扱主任者部会会員及び医療放射線防護連絡協議会通信会員の方は8,000円となりますので申込書の備考欄に会員番号を必ず明記してお申し込みください。)
- ・申込受付：平成22年9月14日(火)まで
(定員になりましたら締め切らせていただきます。)
- ・申込先：同封の申込用紙により郵送又はFAXにてお申し込み下さい。
〒112-8604 東京都文京区白山5-1-3-101
東京富山会館ビル 3階 放射線障害防止中央協議会
FAX 03-5804-8485、電話03-5804-8484
電子メール houchukyo@siren.ocn.ne.jp